

令和6年度 事業計画

< 法人 >

- 1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定
 - (1) 法人組織統治に基づく経営マネジメントの徹底
 - (2) 財務規律の強化と経費削減・経費管理・事業所収入の確保
 - (3) 労務管理の強化と適正人員の確保
 - (4) 内部管理体制の強化と法人組織の在り方検討
 - (5) 危機管理体制（リスク管理）の更なる強化
 - (6) ニューノーマルにおける新たな価値観の創造
 - (7) 介護報酬改定への適正な対応と運用

- 2 施設整備
 - (1) 計画的な建物・設備の補修等及び適正な経営管理の徹底

- 3 人材確保と育成・定着
 - (1) 人材確保に向けた受入れ体制の構築（インターンシップ・職場体験）
 - (2) 人材育成・定着に向けた人事労務体制の強化
 - (3) 研修機能とプリセプター制度の更なる充実
 - (4) 中間管理職の経営マネジメント力の向上
 - (5) 各専門職のスキル向上及び多職種連携の強化
 - (6) 健康経営に向けた取り組みの推進

- 4 法人事務局体制の強化
 - (1) 法人ガバナンス（組織統治）・法令遵守（コンプライアンス）の徹底
 - (2) 経営企画室の充実と新たな戦略の創出・課題解決への対応強化
 - (3) 財務・労務管理制度等の適正化と実践

- 5 選ばれる施設・選ばれる職場
 - (1) 接遇・マナー力の向上
 - (2) 特化するサービス等の研究及びエビデンスの構築
 - (3) 地域・利用者・職員満足の追求と新しい取り組みへの挑戦
 - (4) 科学的介護の推進による自立支援・重度化防止に向けたケアの充実
 - (5) 在宅部門におけるサービスの検討と強化

- 6 IT化推進
 - (1) 法人ホームページ・SNS・外部広報の充実と説明責任の徹底
 - (2) ICT（情報通信技術・福祉機器等）導入の検討及び適正な運用
 - (3) DX（デジタルトランスフォーメーション）への対応の強化及び生産性の向上

- 7 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化
 - (1) みゆき会グループ 法人及び事業所間の連携強化
 - (2) 他関係団体及び異業種との連携強化と検証
 - (3) 介護団体等への参画・連携強化

- 8 社会福祉法人としての公益的取組の推進
 - (1) 法24条及びSDGsに掲げる目標を念頭に置いた地域における公益的な取組みの一層の推進
 - (2) 防災拠点としての機能強化及び関係機関との連携強化
 - (3) 地域支援・自主事業等の継続と新しい事業等の研究

<みずほの里>

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

(1) 安定した利用者の確保

①稼働目標（一日当たり人数、介護度）

特養（地域密着型を含む）：97.1人/日（4.0） 短期：19.0人/日（2.5）

デイ（総合を含）：26.5人/日（1.9） 認知デイ：8.0人/日（2.3）

GH：17.8人/日（2.7）

居宅：介97件（2.4）・予防13件

②BCPに基づく事業継続と持続可能性を高めるSDGsへの取り組み

(2) 経費管理（経費節減 適正なコスト管理 事業費17%・事務費10%以内）

(3) ながすずの里との協力体制の強化

(4) 2024介護報酬改定への適正な対応と運用

2 施設整備

(1) 計画的な建物の補修及び設備管理

3 人材確保・育成・定着

(1) 研究発表に向けた課題取り組みの有効活用

(2) コミュニケーションスキルを活かした職場作り・OJTへの展開

(3) 巡回指導と協働したプリセプター制度の更なる充実（新人への適切なサポート）

(4) 他事業体との協働による介護実務者研修の継続

4 選ばれる施設・選ばれる職場

(1) 労働環境改善の工夫・検討（小刻みの幸せ（ミニ行事等）の創出、ハラスメントへの取り組み、感染症対策、サポーター活用の体制検討等）

(2) 効果的なケアマネジメントの工夫（基本ケアの充実）

(3) 介護ロボットの有効活用によるケア環境の充実

(4) LIFEシステムの有効活用によるケアの質の向上

5 IT化推進

(1) 介護ロボットの有効性の研究と計画的な導入

(2) ホームページ・SNS・外部広報の充実

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

(1) 地域貢献事業の継続の工夫とモデル事業の取り組み（出前講座、ボランティア活動、地域住民・他施設との交流、教育研修事業、上山市ふれあい事業、ミニツアー等）

(2) 防犯・防災体制の改善への取り組み

(3) 利用者負担軽減事業・委託事業・喀痰吸引等研修事業の継続

< ひいな の 里 >

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

- (1) 安定した利用者の確保（一日当たり人数、介護度）
長期：28.3人/日（4.0） 短期：19.6人/日（2.9）、
通所：22.2人/日（1.5） 認知デイ：8.6人/日（2.4）、
小多機：27.5人/日（2.2） 居宅：介護97人（2.5）・予防9人
- (2) 経費管理（経費節減 適正なコスト管理 事業費14%・事務費12%以内）
- (3) みゆき会グループ・事業所間の連携強化による利用者獲得、マッチングの推進
- (4) 特養待機者の全員調査と空床期間の短縮、ユニットケアとの連携
- (5) 認知デイと居宅における寒河江市民の利用促進
- (6) BCPに基いたリスク管理による事業の継続
- (7) 2024年度介護報酬改定への対応と展開

2 施設整備

- (1) 建物・設備・什器備品等の計画的な点検や修繕計画の検討、実施

3 人材育成・定着

- (1) プリセプター制度による新入職員等の育成と適切なサポート
- (2) 外部研修の活用推進（各種資格取得と専門スキルの育成）
- (3) ユニットケアにおける情報の集約点、及び、職員サポートの役割の試み
- (4) 施設内研修の充実

4 選ばれる施設・選ばれる職場

- (1) ユニットケアにおける情報共有（見える化）の充実
- (2) 利用者・職員に魅力ある事業所作り
- (3) 接遇・マナー力の向上
- (4) みゆき会グループの連携推進

5 IT化推進

- (1) ホームページ・SNSを活用した日常のサービスの発信
- (2) ICT（情報通信技術・福祉機器等）導入と適正な運用
- (3) 生産性向上への取り組み

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- (1) みゆき会グループ・紅寿の里との連携強化
- (2) 自治体、公共機関、地域民生委員、他事業所、地域住民等との連携

7 社会福祉法人（施設）としての公益的取組の推進

- (1) 社会福祉法人利用者負担軽減制度事業の継続
- (2) SDGsを念頭に置いた地域における公益的取組みの推進と新たな取組みの研究
- (3) 災害時における地域連携の推進

<ながすずの里>

1 中長期経営計画に基づく経営基盤の安定

- (1) 安定した利用者の確保（一日あたり人数、介護度）
長期：28.4人/日（4.2） GH17.8人/日（2.8）
小多機：27.7人/日（1.9） 居宅介護90人（2.4）・予防12人
登録者数、待機者数の確保と空床期間の短縮化
- (2) 経費管理（経費節減 適正なコスト管理 事業費13%・事務費10%以内）
- (3) 事業所間の連携強化による事業所単体での黒字化
- (4) みずほの里との協力体制の強化
- (5) 2024介護報酬改定への適正な対応と運用

2 施設整備

- (1) 経年劣化による建物の補修及び設備管理、計画的な点検・修繕計画の検討

3 人材確保・育成・定着

- (1) プリセプター制度の有効活用
- (2) 介護キャリア段位取得者の養成
- (3) 拠点間連携による研修の充実及び外部研修の活用推進
- (4) 積極的な施設実習生等の受け入れ

4 選ばれる施設・選ばれる職場

- (1) 接遇・マナー力の更なる向上
- (2) LIFEシステム等の有効活用による自立支援重度化防止に向けたケアの充実
- (3) みずほの里との連携によるサービスの質の向上
- (4) 地域課題の抽出及び特化するサービス・地域連携の研究

5 IT化推進

- (1) ホームページ、SNS及び外部広報を活用した情報の発信
- (2) DX（デジタル技術の浸透）推進に向けた記録端末等の有効活用による生産性の向上
- (3) ICT（情報通信技術・福祉機器等）導入の検討及び適正な運用

6 みゆき会グループ、自治体、他関係機関との連携強化

- (1) 他介護保険事業所との連携強化
- (2) 自治体、関係機関、異業種との連携強化及び検証

7 社会福祉法人としての公益的取組の推進

- (1) 社会福祉法人利用者負担軽減制度事業の継続
- (2) 地域貢献及び支援活動の継続及び新たな取り組みの研究
- (3) 防犯・防災体制の改善への取り組み
- (4) かみのやまカフェ・出張カフェの充実
- (5) SDGs（持続可能な開発目標）に掲げる目標を念頭に、地域共生を図る取り組みの推進